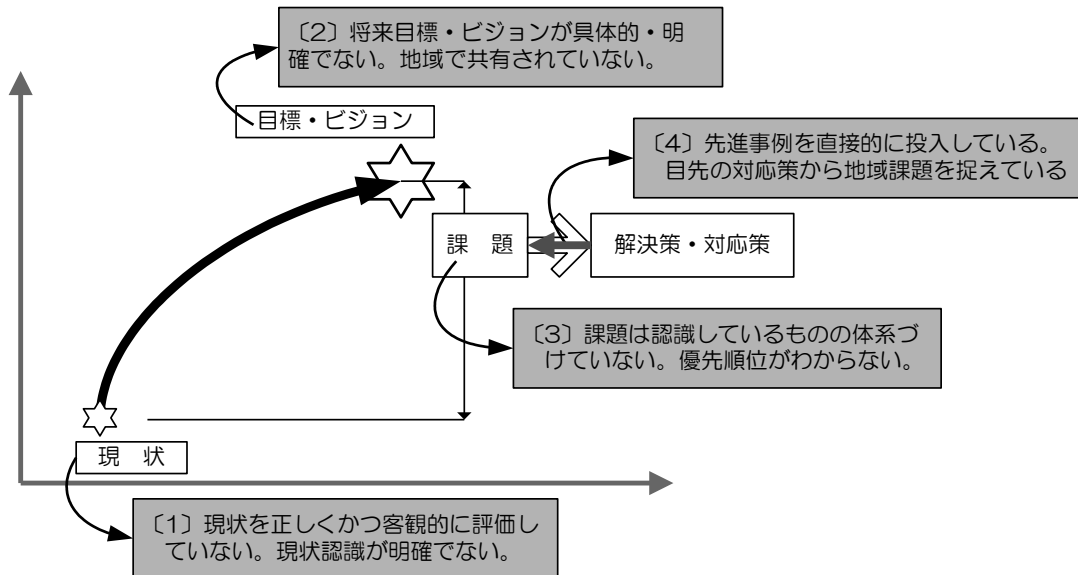


にぎわい創出拠点の市民ワークショップー講座(話題提供)

『構想づくりのポイントー拠点での姿を描く!!』

コーディネータ:大下 茂 検討委員会委員長/地域活性化伝道師(内閣府)

【1】構想・計画づくりで陥りやすい4つのポイント



正しく・客観的に地域の課題を認識・共有化できないことの問題点の所在

【構想づくりのポイント】

◇構想 <= 理想 <= 妄想

◇時代に即した「明確なビジョン(目標)」をもち、共有すること

～「人の姿・地域の姿」をみせること



にぎわい創出拠点を訪れる人々が活動する“姿”を描くこと!!

【目標像のつくり方のポイント】

- ① 地域づくりへの取組みに対する「志」が高く・正しいこと
- ② 人の姿・地域の姿がみえる目標とすること
- ③ 支持・共感を得るために「夢」が含まれ、「目指すもの(目標)」がわかりやすいこと
- ④ 「目指すもの(目標)」のニーズがあること
- ⑤ 「地域の目線」「地域の言葉」を含めて表現すること